

令和6年度第2回
別海町自治推進委員会議案

日 時：令和6年12月23日（月）

午後1時30分から

場 所：役場庁舎3階 301会議室

〈会議次第〉

1 開 会

2 議 事

議題1 前回の振り返りについて【資料1】

議題2 意見書提出に係るワークショップについて【資料1・資料2】

3 そ の 他

4 閉 会

資料 1

議題 1 前回の振り返りについて
 議題 2 意見書提出に向けたワークショップについて

協議テーマ選定

自治推進委員会の目的

- ・町民の諮問に応じ答申
- ・条例に基づく制度審議報告意見
- ・町民参加状況審議報告意見
- ・条例運用状況審議報告意見
- ・条例の見直し審議報告意見
- ・条例の推進に関し必要な審議報告意見

情報共有に関する審議

- 05-01-01 まちづくり情報の相互共有
- 07-01-00 議会・行政の町民への情報提供
 - 町HP掲載内容の充実
 - 条例の浸透を議会・行政から積極的に
 - 行政情報の発信方法 (R4)
- 07-02-00 町民の議会行政への情報提供
- 08-02-00 情報公開条例
- 10-01-00 個人情報保護条例
- 11-01-00 行政の町民意見対処と迅速性

町民参加と協働に関する審議

- 05-01-02 世代を超えた町民参加と相互理解
- 12-01-00 町民の自主的なまちづくり参加
- 13-00-00 町民参加の推進
 - 意見集約の方法 (R4)
 - 懇談会の利用が少ないため制度の見直し
 - 懇談会の3市街地以外の開催検討
 - 懇談会の進行を自治会主導で参加促進
 - パブリックコメント公共施設でも実施を
 - 匿名意見の募集方法の模索
 - パブリックコメント資料の概要版作成
 - 審議会等議事内容を可能な限り公表
- 14-01-00 町民参加方法
 - 将来地域活動を担う若者の育成の強化
 - 協働基本指針による情報共有・町民参加
- 18-04-00 青少年・子どものまちづくり参加
- 15-01-00 協働の推進
- 15-02-00 議会と行政と町民の信頼関係の構築

町民・地域コミュニティに関する審議

- 19-00-00 町民の役割と責務
- 20-00-00 事業者の役割
- 21-00-00 地域活動団体の役割
- 24-01-00 議会・行政の地域コミュニティ支援
 - まちづくり補助金制度の見直し (R4)

議会に関する審議

- 26-00-00 議会の役割
- 28-00-00 議会の責務
- 29-00-00 議員の責務
- 30-00-00 議会の運営

行政に関する審議

- 31-00-00 執行機関の役割と責務
- 33-00-00 町長の役割と責務
- 34-00-00 行政職員の役割と責務

行財政運営に関する審議

- 35-00-00 総合計画
- 36-00-00 行政評価
 - 未着手の行政評価制度の実現
- 37-00-00 財政運営
- 38-01-00 組織体制
- 39-00-00 行政手続
- 40-01-00 政策法務
- 41-00-00 危機管理

連携及び協力に関する審議

- 42-00-00 さまざまな人々との連携協力
- 43-00-00 国及び北海道との連携協力
- 44-00-00 他の市町村との連携協力

条例の見直し審議

- 45-00-00 条例の見直し
 - 議会基本条例制定に係る整合性審議

条例の推進に関し必要な審議

- その他
 - 総合案内で担当に連絡できる体制構築
 - まちづくり住民活動組織の研究

2

※本資料については、令和4年度ワークショップをまとめたものです。

ワークショップまとめ

※次回はまとめで指示足りないところの確認をする

地方自治条例3つの約束

町民参加！

協働のまちづくり補助金について 実際活用させていただいたが、あまり使い勝手の良い補助金ではなかった。単発で行う事業には良いが継続していく事業は使いづらい。活動に必要な物は購入してよいとのことだったが、結局備品は対象にならないと言われた。	町長、教育長 学校めぐり 授業でまちづくりの抱負を話す	若者の育成強化 ・現在どのようなことをしているのか ・具体的な対策など	将来地域活動を担う若者の育成強化 (漁協)(農協)	青少年・子どものまちづくり参加について ・子どもたちと一緒に地域が明るくなるようなことを行いたい！ 実際現在行っていること以外に実施しようと考えて話を進めていることがあります。	
議会と行政と町民の信頼関係の構築	中央中学生の職場体験 役場希望の子いなかった？	子どもたちと一緒にやっ ていく ↓ 地域、行政が連携する	スポーツ協会 競技はしたいけど運営はいやーという若者たち	個人活動となっている	世代を超えた町民参加～ ・各学校(小学校・中学校・高校)での懇談会を開催する 自分たちの住む町をどうしていきたいかなどを話し合う場を設けるなど若い世代が早くから興味を持ってもらえる様な意見交換ができるといい。
地域各町内会と町町内会 連町の連携	情報共有手段は町とのつながり 町内連絡協議会	懇談会や議会等 オンライン傍聴	議会傍聴の折り返しチラシ 入ったときは傍聴する人が多かった	匿名意見の募集方法の 模索 本当これ！ 気軽に意見が言えるシステム	
協働のまちづくりの意識 づけ方法	地元議員との意見交換会 町民と手をとる	パブコメ資料の概要版作成は 良い！ 分厚い資料は読めない。			

※将来を担う若者の育成

HP スマホで使いづらい	
SNSが堅い 使い分け	こういう人がいるよー情報 4の柱(4) 中間支援センターの設置

中間支援センターの設置

つなげる

行政と地域の パイプ役

・行政と町民がつながる
議会と町民であってほしい
↓
・やわらかい場づくり
・やわらかいキャッチボールができる
・子どもとまちづくり

情報広報の工夫
↓
・町民にわかる情報広報

安心・安全なまちづくり 高齢者の見守り活動	不登校児童、生徒の問題 ↓ 行き場所の設置	ひきこもり問題解消
たてわり行政 ヤングケアラー問題 AC JAPAN	生活困窮者の支援	80 50 問題 90 60 問題

協働のまちづくりを目指すために